

## 2 計画(案)で見直しの方向性が示されている事務事業以外のもの

平成 15 年度施策評価において、277 施策・1,852 事業を対象に評価作業を行い、社会的ニーズ、府の関与の必要性、コストパフォーマンスの視点から、事務事業の優先順位付けや今後の方向性について再精査しており、現時点において休廃止を含め何らかの見直しを検討している事業は 277 事業(詳細は別添「平成 15 年度施策評価の進捗状況」参照)となっている。

そのうち、本年度さらなる見直しを検討する事業は 57 事業あり、その見直しの視点と事業例は次のとおりである。

### 《平成 15 年度においてさらなる見直しを検討する事業例》

**事業に対する社会的ニーズが変化したり、奨励事業やモデル事業など、事業の目的を達成したため見直しを検討している事業**

#### **地域組織活動育成費補助金【健康福祉部】**

児童館等との公共施設と連携しながら活動する一定規模を有する母親クラブ、子育てサークル、NPO 等に対して補助する事業であるが、事業に対するニーズの観点から、今後の事業のあり方を検討する。

#### **特定地域生活排水処理促進事業【健康福祉部】**

既存合併処理浄化槽の地域別データベースと地図情報をリンクさせた維持管理手法システム(台帳管理システム)を構築する事業であるが、市町村との情報共有化という事業目的が達成される見込みであり、平成 15 年度末で終了する。

**民間、国・市町村との役割分担や協働の観点から見直しを検討している事業**

#### **大阪ボランティア情報ネットワーク事業【生活文化部】**

ボランティアや NPO に関する大阪府の取り組みや、府民に役立つ情報を提供する事業であるが、平成 15 年度中に、本システムが全国版ボランティア情報コーナーに移行するため、本事業は廃止する。

#### **環境保全国際協力事業【環境農林水産部】**

インドネシア東ジャワ州に対するインターネットを活用した環境保全にかかる技術移転システムを構築する事業であるが、今後、国の動向を踏まえ、府の関与のあり方を検討する。

**事業効果や効率性を高めるため手法改善やコスト縮減を検討している事業**

**医薬品等安全対策事業【健康福祉部】**

医薬品による副作用や感染症の拡大防止対策を実施するため、副作用等の安全性情報の収集や解析を行い、その情報を医療機関や薬局に提供する事業であるが、事業効果を高めるため、医薬品情報(副作用等)収集提供事業へ統合する。

**インターネット高度利用研究事業【商工労働部】**

マイドームおおさかインターネット通信センターを活用し、府内中小企業者に対するインターネット研修、情報発信の支援などを行う事業であるが、大阪府立インターネットデータセンター(e おおさか iDC)が本年7月に開設されたことから、「e おおさか iDC」の活用を含めより効果的・効率的な事業手法について検討する。

**《平成 13・14 年度における施策評価の評価結果》**

**平成 13 年度施策評価 評価結果**

評価対象 287 施策及びこれらの施策に含まれる 1,810 事業

評価結果

優先順位	基本的な方向	事業数	「今後の方向性」の状況
「AAA」	「拡大」又は「継続」する事務事業	305 事業	うち 「拡大」17 事業 「見直し」330 事業 「休止・廃止」273 事業
「AA」	「継続」又は「見直し」を行う事務事業	1,068 事業	
「A」	「見直し」又は「休止・廃止」を行う事務事業	437 事業	

**平成 14 年度施策評価 評価結果**

評価対象 275 施策及びこれらの施策に含まれる 1,843 事業

評価結果

優先順位	基本的な方向	事業数	「今後の方向性」の状況
「AAA」	「拡大」又は「継続」する事務事業	350 事業	うち 「拡大」8 事業 「見直し」205 事業 「休止・廃止」202 事業
「AA」	「継続」又は「見直し」を行う事務事業	1,133 事業	
「A」	「見直し」又は「休止・廃止」を行う事務事業	360 事業	